

みなさんと議会を結ぶ……議会だより

の 議会ゆがわら

平成26年5月

No.90

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

編集/発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL0465-63-2111(代) FAX0465-63-9674



星ヶ山公園
「さつきの郷」

開催期間:平成26年5月31日(土)~6月15日(日)

(写真は昨年の様子です)

3月
定例会

2/26~3/14

4月
臨時会

4/2~4/4

| | | |
|----------|-------------|----|
| ● 主な内容 ● | 正副議長あいさつ | 2 |
| | 4月臨時会・委員会構成 | 3 |
| | 平成26年度予算 | 4 |
| | 代表質問 | 4 |
| | 一般質問 | 6 |
| | 委員会だより | 7 |
| | 審議と賛否 | 10 |
| | 議会報告会 | 12 |

議長就任挨拶



第40代議長

室 伏 重 孝

一言ごあいさつを申し上げます。

このたび私は、議員の皆様のご推挙によりまして、湯河原町議会議長の要職を賜りました。

改めて、その責任の重大さを痛感するとともに、微力ながら最善を尽くして職務の遂行にまい進いたすべく、心をあらたにしているところでございます。

いわゆる地方分権一括法が施行され、地方自治体にはこれまで以上の責任と役割が求

められております。

議会といたしましては、町民の皆様が求める「真の豊かさ」と「多様性」を実現させるべく、二元代表制の一翼を担う議会が常に先頭となり、もう一翼を担う行政と一体となつて諸問題に取り組んでまいります。

そのためにも、議会の運営につきましては、議会人として、私どもの最高規範であります議会基本条例の理念に基づき、常に「町民の皆様親しまれる議会」を目指し、町民の皆様の声を聞きながら、的確な施策の推進に向け議論を存分に行い、皆様のご期待に応えてまいります。

皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

副議長就任挨拶



第35代副議長

露 木 寿 雄

湯河原町議会議長の大役を仰せつかりましたことは、身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

私たち湯河原町を取り巻く環境は、県下でも高い状況にある高齢社会への対応、硬直化した財政状況の解消のための施策の推進・強化など、様々な重要課題を抱えております。

そのような中であつて、町民の皆様の代表機関として自治体の最終意思決定をあく議会の責任は、今後ますます重くなるものと思えます。室伏重孝議長のもと、議会運営が公正かつ円滑に運営されるよう、また、さらなる町の発展のために、誠心誠意努力してまいります。

今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。副議長就任の挨拶とさせていただきます。



(正副議長就任日 平成26年4月2日)

4月臨時会

(4/25/4)

平成26年第2回湯河原町議会4月臨時会は、4月2日から4月4日までの3日間（本会議開催2日間）にわたり開催されました。

この臨時会では、補正予算1件と人事1件及び正副議長選挙と常任・特別委員会等の委員の選任を行い、委員会構成が変更されました。

町議会議員から選出する監査委員に佐藤 恵議員を選出することに同意しました。（4月4日就任）

また、湯河原町・真鶴町衛生組合議会議員の選挙を行い、佐藤 恵、高橋延幸、露木寿雄、土屋誠一、松野 満、室伏重孝議員の6人が選出されました。

補正予算（一般会計第1号）の概要

（9,836万1,000円の増額）

- ・不動産取得事業費の増額
- ・非常勤指導主事設置事業費の増額
- ・中学校給食施設調査委託事業費の増額 など

委員会構成が変わりました

(平成26年4月4日現在)

◎委員長 ○副委員長



議会運営委員会

議会運営委員会

- ◎山本俊明 ○高橋延幸
- 村瀬公大 善本真人 佐藤 恵 室伏寿美夫
- 土屋誠一

総務文教・福祉常任委員会

- ◎村瀬公大 ○山本俊明
- 佐藤 恵 高橋延幸 室伏寿美夫 小澤眞司
- 室伏重孝

環境・観光産業常任委員会

- ◎土屋誠一 ○原田 洋
- 中島 寛 善本真人 丸山孝夫 露木寿雄
- 松野 満

広域行政特別委員会

- ◎土屋誠一 ○松野 満
- 山本俊明 佐藤 恵 高橋延幸 室伏寿美夫
- 原田 洋

議会だより編集委員会

- ◎土屋誠一 ○村瀬公大
- 中島 寛 善本真人 丸山孝夫 小澤眞司

町税等徴収対策強化特別委員会

- ◎小澤眞司 ○善本真人
- 山本俊明 村瀬公大 原田 洋 松野 満
- 室伏重孝

教育施設のあり方等調査特別委員会

- ◎高橋延幸 ○室伏寿美夫
- 中島 寛 村瀬公大 善本真人 丸山孝夫
- 露木寿雄



総務文教・福祉常任委員会



環境・観光産業常任委員会

3月定例会

平成26年第1回湯河原町議会3月定例会は、2月26日から3月14日までの17日間(本会議開催4日間)にわたり開催されました。

この定例会では、平成26年度当初予算をはじめ、条例、補正予算など議案31件を審議しました。

平成26年度予算が決まりました

平成26年度の各会計予算の審査は、予算審査特別委員会に付託されました。

予算審査特別委員会 3月11日・12日開催

一般会計、特別会計及び公営企業会計予算は、歳入・歳出の内容や事業の目的とその効果等について、質疑応答を行いました。

2日間にわたる慎重な審査の結果、要望事項を付し、すべての会計の予算は原案のとおり可決することに決定しました。

予算審査特別委員会からの要望事項

平成26年度当初予算に計上した教育費予算については、計画的かつ適正な執行を要望する。

また、教育費の平成26年度予算執行にあたり、教育長は再度見直しを行い、教育委員会が主体性をもって十分な調整をし、常に必要な事業の把握に努め、必要な事業があった場合は、教育長は責任をもって早急かつ適正に対処することを要望する。

平成26年度会計別予算額

| 会計名 | 平成26年度 (A) | 平成25年度 (B) | 比較 | | | |
|------|---------------|---------------|----------------|------------------|-----------|--------|
| | | | 増減額 (A)-(B) | 前年度比 (A)/(B)% | | |
| 一般会計 | 85億1,300万円 | 79億1,700万円 | 5億9,600万円 | 107.53 | | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 42億2,700万円 | 42億3,100万円 | △400万円 | 99.91 | |
| | 下水道事業 | 13億6,900万円 | 8億8,700万円 | 4億8,200万円 | 154.34 | |
| | 介護 | 保険事業勘定 | 23億3,100万円 | 22億1,200万円 | 1億1,900万円 | 105.38 |
| | | 介護サービス事業勘定 | 1,280万円 | 1,260万円 | 20万円 | 101.59 |
| | 公共用地先行取得事業 | 1,460万円 | 1,500万円 | △40万円 | 97.33 | |
| | 後期高齢者医療 | 3億5,900万円 | 3億2,700万円 | 3,200万円 | 109.79 | |
| 企業会計 | 水道事業 | 7億9,200万円 | 8億3,200万円 | △4,000万円 | 95.19 | |
| | 温泉事業 | 3億1,700万円 | 3億6,400万円 | △4,700万円 | 87.09 | |
| 合計 | 179億3,540万円 | 167億9,760万円 | 11億3,780万円 | 106.77 | | |

(委員長) 土屋 誠一
 (副委員長) 原田 洋
 (委員) 室伏寿美夫
 山本 俊明
 小澤 善本 村瀬 公大
 眞司 真人

(備考) 企業会計は、収益的支出と資本的支出の合算額を予算規模として表示しています。

代表質問

施政方針に対する各会派の代表質問

※代表質問：平成26年度施政方針について、各会派を代表して質問をするものです。

紙面の都合により、代表質問の一部のみを掲載しております。

進誠会

Q 「魅力と活力にあふれるにぎわいのあるまちづくり」の施策について

室伏寿美夫議員
 ① 観光・商工業・農業・漁業・町民など、町一体となつて「オール湯河原」での観光立町を実現するための具体的な施策や考えなどがあれば、教えてください。

② ゆたぼんファイブの一般団体

への貸出も含めた今後の出演予定とその方針をお教えください。

A

①オール湯河原で観光立町を実現するための施策としては、町内各種団体、さらに一般公募による観光立町推進会議を組織し、今後の湯河原の観光のあり方をご審議いただいています。観光立町推進の事業としては、講演会を開催し、町民一人ひとりがおもてなしの心を再認識していただくとともに、旅行商品の開発・販売や、観光客が参加できる各種行事を開催していきます。

る要綱、貸出・使用についてのガイドラインを定めています。これまでも各種イベント・PR活動に出演してきましたが、今後も積極的に出演していく考えでいます。

公明党

佐藤 恵議員

Q「ともに支えあい笑顔で暮らせるまちづくり」の施策について

①近年、がんは二人に一人がかかる国民病の一つになっております。わが町でもがん検診を充実させ、一人でも多くの町民の健康を維持していただきたいと思っております。これまで、特定の年齢の方に無料クーポンを配布してきましたが、26年度の対応についてお伺いします。

も受診されない方に、再度連絡するコール・リコール(個別勧奨)の方式を採用することによって受診率を上げ、町民の健康を図るべきと思いますが、考えをお示しください。

A

①26年度においては、無料クーポンの配布は、子宮頸がんは20歳の方、乳がんは40歳の方のみとなります。大腸がんについては、前年どおり40歳から5歳刻みで60歳までを対象とする補助事業として実施します。

Q「ともに支えあい笑顔で暮らせるまちづくり」の施策について

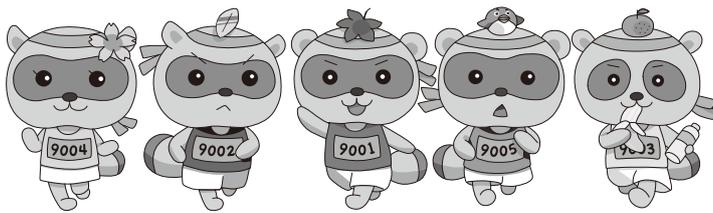
土屋誠一議員
昨年1月の神奈川県統計では、湯河原町の高齢化率は2位で34.5%という状況です。県が始動しようとしている「未病を治す」プロジェクトと連携し、町民・高齢者がともに支えあい、笑顔で暮らせる町を目指すべきと考えますが、「未病を治す」プロジェクトについて、町としての考え方を伺いいたします。

協創会

啓発や勧奨を行うことに、順次着手していきたいと考えています。またコール・リコール時に可能であれば、受診できなかった理由を聞かせていただき、受診しやすい体制づくりに努めていきます。

A 神奈川県では県民に地域ぐるみで運動することを習慣としてもらう手段として、チャレンジデーへの参加を県下市町村に呼びかけました。本町においては、その趣旨に賛同し、平成25年12月に参加表明し、平成26年度予算にその関連経費を計上しています。チャレンジデーは、毎年5月最終水曜日を実施されますので、今年は5月28日が開催日となります。初めてのチャレンジデー参加となりますが、一人でも多くの方に参加いただき、これを機会に運動習慣を身につけていただき、健康づくりの機運を高めていきたいと考えています。

神奈川県では食生活や運動など生活習慣を見直し、「未病を治す」取組を実践する最適な場所として、県西地域の自然や食材などの魅力を活か



ゆたぽんファイブ

ゆがわら五旗

して、「未病を治す」をキーワードに、地域の魅力をつなげて、一つの大きな魅力を創り出し、新たな活力を生み出すためのプロジェクトを策定する予定となっていますので、本町におきましては、県のプロジェクトに呼応しながら、関係機関と協議して、できることから着手していきたいと考えています。

一般質問

※一般質問とは…
議員が本会議で、議長の許可を得て、町政全般（一般事務、事業の執行状況、将来に対する方向性など）について、町長など執行機関の考え・方針を議員個人として質問することです。
質問内容は、あらかじめ議長に通告しなければなりません。

Q 自治体業務の電子化について

善本真人議員

神奈川県は

2014年度から、全庁的にタブレット端末の導入を進め、業務の効率化と意思決定の迅速化を目指しています。

そこで、湯河原町において自治体業務の電子化がどのよ

うになされているのか、また、今後の展望について

てどのようにお考えなのか、お聞かせください。

A

本町では、総務省が推進している「自治体クラウド」をいち早く取り入れ、県内全町村で構成する「町村情報システム共同事業組合」に参加し、住民基本台帳や税・福祉システムなど、町単独で導入していた39業務のシステムを共同によるクラウドシステムへ平成24年7月に移行しました。これにより、単独で導入していた時と比較して、法改正によるシステム改修費を安価に抑えることができたほか、運用面においても業務ごとにワーキング・グループを組織し、ワーキング・グループ内の町村職員との情報交換や共有化が図られ、業務改善に効果を発揮しています。

今後、タブレット端末を活用し、各種会議にお

Q 防犯カメラについて

山本俊明議員

一般に、防犯

カメラの設置は犯罪を抑止し、被害を未然に防止するなどの有用性があるほか、犯罪発生時に、犯行を撮影した映像は、犯人の特定につながる有力な証拠として認めら

れています。そこで、質問をさせていただきます。

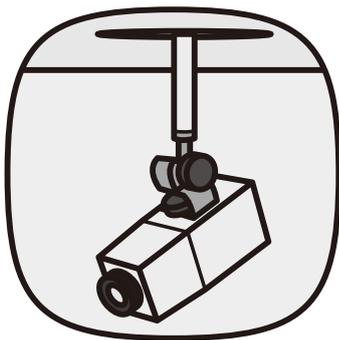
①今後、町内の公共施設や道路などに防犯カメラ

を設置していく計画がありますか。計画がありましたら、お示しください。

②防犯カメラの有用性に配慮しながらも、町内で稼働するものについては、適正な設置及び利用に関する一定の基準を設けて、その乱用を防止し、町民や観光客などのプライバシー保護に重点を置いた条例を設けるべきだと思いますが、いかがでしょうか。

A

①平成26年度は、児童・生徒が犯罪に巻き込まれることを防ぐため、町内小・中学校の正門や通用門、校庭出入口付近などに防犯カメラを設置する計画です。また、駅前広場、第9分団詰所の整備及びたばな保育園の建て替えの際にも、住民生活の安全推進や園児が犯罪に巻き込まれることを未然に防ぐために、防犯カメラを設置する計画で



す。なお、他の保育園につきましても、今後、順次設置することを考えています。

②条例の制定につきましても、今後の研究課題として検討を進めさせていただきます。当面、防犯カメラによるプライバシーの保護を図ることを目的とした「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」の策定を早急に進め、公共施設だけではなく、事業所や一般家庭で防犯カメラを設置する際の指針となるよう、進めていきたいと考えています。

丸山孝夫議員
わずかこの数年の間に単身世帯が40%、二人世帯が40%という数字になってきた。この二人世帯は単身世帯の予備軍で、まもなく全世帯の半分が単身世帯ということになる。ひとり暮らしがひとり暮らしではないと感じてもらえることも大事だと思えます。

Q 湯河原町で単身世帯が40%になっているが、その対策について

①ひとり暮らしの人が、自分の個人情報、例えばかかりつけの医者、自分の血液型、飲んでいる薬の種類、連絡先などの情報を書いて筒に入れ、冷蔵庫へ入れておいて、中に入っていることを外に貼っている。救急隊員が来た時にそれを見て適切な処置をする大変いい制度ですが、知らない人が

多いため、1人でも多く知ってもらうことが大事だと思えますが、考えを示して下さい。

②間もなく半分が単身世帯という時に、役場の中にあるいは単身世帯に出かけていって実態を掴むことも必要な時代になっている。そういうようなことも含めてお答えを願いたい。

A ①町としては、町社会福祉協議会と連携し、町広報などを通じ周知に努めたいと考えます。

②単身世帯対策については、全庁的に対応していきますので、特化した専門の係を設置する考えはありません。また、孤独死を未然に防ぐ策の一環として、郵便局及び新聞販売店に配達時に気がかりな状況があると思われる時には、町に連絡していただく通報支援をお願いしております。

委員会だより

総務文教・福祉
常任委員会

(3月4日開催)

○案件

●地域防災計画の一部修正について

平成23年12月及び平成24年9月に国の防災基本計画が修正されたことにより、神奈川県地域防災計画も修正されたこと、また、災害対策基本法の改正により要支援者等の避難行動支援に関する取組指針が示されるなど、他の防災関連の法律の改正も行われたため、これらの整合性を図るため、湯河原町地域防災計画を一部修正することについて説明を受け、審議しました。

●湯河原町子育て支援給付金について

平成20年4月1日から

平成27年3月31日までの間、子育て支援の一環として、第三子以降の子どもを対象に支給している湯河原町子育て支援給付金の平成25年度までの給付状況について報告を受け、平成27年4月以降の予定等について審議しました。

●平成25年度国民健康保険事業特別会計決算見込について

平成25年度においては、被保険者数の減少により、保険給付費の決算額が当初予算額と比較して少なくなる見込みである一方で、一人当たりの医療費は平成24年度と比較して多くなる見込みであることについて報告を受け、国民健康保険料を抑えるため、今後の事業のあり方について審議しました。

●湯河原中学校グラウンド(教育センター前)の活用について

現在、学校施設として

位置づけている湯河原中学校グラウンド（教育センター前）を社会体育施設として位置づけ、（仮称）湯河原町民グラウンドとする予定であることについて報告を受け、今後の活用方法について審議しました。

○主な報告事項

●（仮称）温泉場コミュニティスペースについて

温泉場地区を訪れる観光客が気軽に立ち寄れる無料休憩所と地域住民の交流・活動スペースを兼ねた多目的施設の名称を「温泉場ぶらりお休み処」に決定し、平成26年4月5日(土)から利用開始予定であることについて報告を受けました。

●戦後70年を見据えて、「夏の会」による朗読劇の上演について

「夏の会」の女優6人と湯河原中学校の生徒5人により、ヒロシマ・ナガサキに落とされた原爆

によって父母を亡くした子ども、子どもを亡くした両親の書き残した手記「夏の雲を忘れない」という朗読劇が平成26年7月6日(日)に湯河原観光会館で上演されることについて報告を受けました。

●臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の概要について

消費税の引上げに伴い、低所得者に対する適切な配慮を行うための暫定的な措置として支給される「臨時福祉給付金」と消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するための臨時的な措置として支給される「子育て世帯臨時特例給付金」の概要と支給に向けたスケジュールについて報告を受けました。

●たちばな保育園耐震建替事業について

平成26年7月に着工し、平成27年10月に完成予定であること、また、平成

26年11月から約10か月間が仮園舎での保育期間となること、平面図による建物の1階と2階の概要について報告を受けました。

●湯河原町いじめに関する調査委員会からの答申について

10回にわたり開催された「湯河原町いじめに関する調査委員会」から、平成26年3月2日に湯河原町教育委員会へ答申された内容として、いじめと自死との間には関連性が認められること、湯河原中学校が主体性をもって事後対応できなかったこと、今後の学校と教育委員会が執るべき11項目の措置などについて報告を受けました。

●小学校修学旅行について

平成24、25年度の2年間、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、足柄下郡3

町の小学校修学旅行の行先を静岡方面に変更した経緯と平成26年度は、湯河原町だけ足柄下郡2町とは別に小学校修学旅行の候補地を検討していることについて報告を受けました。

●中学校給食について

湯河原中学校給食検討委員会設置要綱が平成26年2月1日から施行されたことに伴い、今後の中学校の給食のあり方に関して、給食形態、実施方法、実施時期などを検討するため、平成26年3月5日に第1回湯河原中学校給食検討委員会が開催されることについて報告を受けました。

●平成24年度湯河原町の財務書類4表について

●工事契約の履行について

●平成26年度町立保育園入園選考の結果について

●「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に

関する法律」について
●平成25年中の災害概況等について

環境・観光産業 常任委員会

（2月28日開催）

○案件

●浄水センター汚泥処理設備等更新工事について

更新時期を迎えている汚泥焼却施設の機種の設定について、9月の本委員会での報告のとおり発注実績、環境面、経済性などが優れていることから、新技術を採用すること、発電と熱利用について検討した結果、費用対効果が見込まれないことについて報告を受け、審議しました。

○報告事項

●ゆたぽんファイブの出演実績・予定について

平成25年度に、ゆたぽんファイブが出演したイベントと出演する予定のイベント数が31であった

こと、4月以降も出演予定があることについて報告を受けました。

●平成25年度万葉荘の運営状況について

平成25年4月から、株式会社フォレストが運営している万葉荘の運営状況は、概ね順調に経営しているという万葉荘運営事業者評価委員会の結果について報告を受けました。

**広域行政
特別委員会**

(3月19日開催)

湯河原町と真鶴町で推進している広域行政の平成26年度事業計画について審議し、熱海市、湯河原町、真鶴町の1市2町で進めているし尿等共同処理事業において、業務委託しているし尿処理施設基本構想等検討結果について報告を受けました。

**町税等徴収対策
強化特別委員会**

(3月3日開催)

平成25年度12月末における町税等の収納状況や滞納繰越分の状況、弁護士に債権回収を委託している水道料金と温泉使用料の債権回収状況について報告を受け、差押処分などの今後の具体的な徴収対策の強化方法等について審議しました。

**教育施設のあり方等
調査特別委員会**

(2月28日開催)

現在、学校施設として位置づけられている「湯河原中学校グラウンド（教育センター前）」の活用について、今後は社会体育施設として一般開放する予定であることについて報告を受け、利用料金や町外の利用者を増やすことについて審議しました。

補正予算が決まりました

【平成26年3月定例会】

| 会計名・補正額 | | 概要 |
|--|-------------------------------|---|
| 一般会計 (第5号) (1億9,750万1,000円の増額) | | 国民健康保険事業特別会計繰出金の増額 湯河原町真鶴町衛生組合負担金の増額 観光会館急速充電器整備事業費の増額 道路新設改良事業費の増額 第9分団詰所整備事業費の増額 図書館施設整備事業費の増額 ヘルシープラザ施設改修事業費の増額 など |
| 国民健康保険事業特別会計(第3号) (2,451万9,000円の増額) | | 一般被保険者療養給付費の増額 後期高齢者支援金の減額 など |
| 下水道事業特別会計 (第2号) (3,666万7,000円の減額) | | 浄水センター維持管理事業費の増額 公共下水道管渠整備事業費の減額 など |
| 介護保険事業特別会計 (第3号) | 《保険事業勘定》 (1,224万8,000円の増額) | 介護サービス等給付費の増額 高額介護サービス等費の増額 介護予防サービス等給付費の減額 など |
| | 《介護サービス事業勘定》 (増減なし) | 介護予防支援事業費の減額 介護予防支援事業費減額に伴う予備費の増額 |
| 後期高齢者医療特別会計 (第3号) (244万7,000円の減額) | | 後期高齢者医療広域連合納付金の減額 |

一般会計補正予算の主な質疑

- コミュニティバス運行事業（コミュニティバスの路線について）
- 予防接種事業（受診率について）
- 急速充電器整備事業（対応車種と充電能力について）
- し尿等処理事業（増額の理由について）
- 第9分団詰所整備事業（建物の構造について）

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(平成26年3月定例会)

| 議案番号 | 議案名 | 議員名 | 室伏寿美夫 | 山本俊明 | 村瀬公大 | 善本真人 | 佐藤恵 | 丸山孝夫 | 露木寿雄 | 室伏重孝 | 中島寛 | 原田洋 | 小澤眞司 | 土屋誠一 | 松野満 | 審議結果 |
|------|--|-----|-------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|-----|------|------|-----|------|
| 1 | 湯河原町空き家等の適正管理に関する条例の制定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 2 | 湯河原町職員の修学部分休業に関する条例の制定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 3 | 湯河原町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 4 | 湯河原町職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 5 | 湯河原町臨時的任用職員及び非常勤職員の給与に関する条例の制定について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 6 | 湯河原町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 7 | 湯河原町税条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 8 | 湯河原町地域福祉センター条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 9 | 湯河原町国民健康保険条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 10 | 湯河原町都市公園条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 11 | 湯河原町駅前広場条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 12 | 湯河原町水道事業給水条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 13 | 湯河原町下水道条例の一部を改正する条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 14 | 湯河原町行政財産の目的外使用に係る使用料条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 15 | 湯河原町手数料条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 16 | 平成25年度湯河原町一般会計補正予算(第5号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 17 | 平成25年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 棄権 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 18 | 平成25年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算(第2号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 19 | 平成25年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第3号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 20 | 平成25年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 21 | 平成25年度湯河原町温泉事業会計資本剰余金の処分について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 22 | 平成26年度湯河原町一般会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |
| 23 | 平成26年度湯河原町国民健康保険事業特別会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |
| 24 | 平成26年度湯河原町下水道事業特別会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 25 | 平成26年度湯河原町介護保険事業特別会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 26 | 平成26年度湯河原町公共用地先行取得事業特別会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 27 | 平成26年度湯河原町後期高齢者医療特別会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 28 | 平成26年度湯河原町水道事業会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 29 | 平成26年度湯河原町温泉事業会計予算 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 30 | 小田原市箱根町真鶴町湯河原町障害程度区分認定審査会共同設置規約の変更について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 31 | 湯河原町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

(平成26年4月臨時会)

| 議案番号 | 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | 審議結果 | | | | |
|------|-------------------------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|-------|-----|------|------|------|-----|---|----|
| | | 中島寛 | 山本俊明 | 村瀬公大 | 善本真人 | 佐藤恵 | 丸山孝夫 | 高橋延幸 | 露木寿雄 | 室伏寿美夫 | 原田洋 | 小澤眞司 | | 土屋誠一 | 松野満 | | |
| 32 | 平成26年度湯河原町一般会計補正予算(第1号) | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 33 | 湯河原町監査委員の選任について | ○ | ○ | ○ | ○ | 除斥 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |

※除斥：本人に関する議案のため、採決に加わるできません。

主な条例の 制定・改正

●湯河原町空き家等の適正管理に関する条例(制定)

防犯・防災上の観点と町民の良好な生活環境の保全のため、管理不全な状態である空き家の所有者等に対する適正な管理について、必要な事項を定めるため、条例を制定しました。

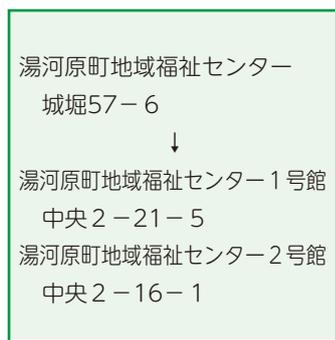
●湯河原町税条例(一部改正)

特定非営利活動法人(NPO法人)湯河原町地域作業所たんぼぼが、個人住民税の寄附金控除を受けることができるNPO法人として、神奈川県から指定を受けたことに伴い、湯河原町においても指定するため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町地域福祉センター条例(一部改正)

湯河原町地域福祉センターの移転に伴い、名称

と場所を変更し、併せて会議室を廃止するため、条例の一部を改正しました。



●湯河原町都市公園条例(一部改正)

湯河原町総合運動公園パークゴルフ場を有料公園施設として新たに加えるため、条例の一部を改正しました。

| 区分 | 利用料 |
|-----------------|--------------------------|
| 1回 (18ホール以内) | 15歳以上 200円 小・中学生 100円 |
| 1日 | 15歳以上 500円 小・中学生 250円 |

●湯河原町水道事業給水条例(一部改正)

平成26年4月1日から

消費税率が8%に引き上げられることに伴い、水道料金と水道利用加入金について、消費税率の引上げ分を適正に転嫁するため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町下水道条例の一部を改正する条例(一部改正)

平成26年4月1日から消費税率が8%に引き上げられることに伴い、下水道使用料について、消費税率の引上げ分を適正に転嫁するため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町行政財産の目的外使用に係る使用料条例(一部改正)

平成26年4月1日から消費税率が8%に引き上げられることに伴い、行政財産の目的外使用の許可を受けた者が納付する使用料の算定において、消費税分を加算するため、条例の一部を改正しました。

●湯河原町非常勤消防団

員に係る退職報償金の支給に関する条例(一部改正)

非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令が改正されたことに伴い、退職報償金を引き上げるため、条例の一部を改正しました。

資本剰余金の処分

●平成25年度湯河原町温泉事業会計資本剰余金の処分について

平成元年度権現山配湯所整備工事により補助金をもって取得した資産のうち、平成25年度権現山サービランスセンター改修工事において撤去することによって発生する損失について、補助金を源泉とする資本剰余金をもって補填するものです。

資本剰余金
1,259万円6,000円

議会報告会を開催します

テーマ：『平成26年度予算の審議内容について』
『今後の主要事業について』

第1回議会報告会
日時 平成26年6月26日(木) 午後7時から
会場 地域福祉センター1号館
(湯河原町地域作業所たんぼぼ)

第2回議会報告会
日時 平成26年6月27日(金) 午後7時から
会場 門川会館 3階 大会議室

議会報告会とは…

湯河原町議会基本条例の規定に基づき、湯河原町議会が主催して開催するものです。
①議会の活動状況(主な議案の審議の経過)
②新年度予算の主な事業
③町政の重要課題
などの特定のテーマについて、私たち町議会議員が直接、町民の皆さんに説明し、意見交換を行うものです。
私たち議会は、これらの活動を通じ、町民の皆さんの声をお聴きし、町政に反映させていくことを目的としています。



平成25年6月22日 中央区民会館で開催した議会報告会

議会報告会の様子は次回の議会日より(9月発行予定)でお知らせいたします。

パークゴルフ場 オープニングセレモニー



平成26年5月10日(土) オープニングセレモニーが行われました。



湯河原町総合運動公園内にパークゴルフ場が完成

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます。
(本会議の傍聴は、先着20名、委員会の傍聴は、先着6名です。)

【受付】開催日の午前9時から

【場所】第1庁舎2階 議会事務局

6月議会日程

6月5日(木)午前 本会議(一般質問等)

6日(金)午前 本会議(条例・補正予算等)

午後 教育施設のあり方等調査特別委員会

10日(火)午前 総務文教・福祉常任委員会

12日(木)午前 環境・観光産業常任委員会

16日(月)午前 本会議(委員長報告等)

【午前は10時、午後は1時の予定です。】

編集後記

本号から編集委員会のメンバーが変わりました。議会では議会報告会を開催し、議会の活動を町民の皆様にお伝えしておりますが、この議会日よりでは議会の活動をさらに詳しくお伝えしたいと思います。

正確さ、分かりやすさをモットーに、町民の皆様が議会の活動に興味を持っていただけるよう、委員一同、新たな気持ちで編集に取り組みたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いたします。
(土屋 誠一 記)

議会だより編集委員会

- 委員長 土屋 誠一
- 副委員長 村瀬 公大
- 委員 中島 寛 善本 真人
- 丸山 孝夫 小澤 眞司